

日本防災士会岩手県支部

第8回通常総会議案書・資料

平成28年7月31日

場所：サンセール盛岡

日本防災士会岩手県支部第8回通常総会

1. 開会
2. 支部長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介 並びに祝電披露
5. 議長等選出
 - 議長 1名
 - 書記 2名
6. 定足数報告
7. 議事
 - (1) 第1号議案 平成27年度事業報告及び決算報告
 - (2) 第2号議案 平成28年度事業計画(案)及び28年度収支予算(案)について
 - (3) 第3号議案 役員の一部改選について
 - (4) その他
8. 議長退任
9. その他
10. 閉会

平成27年度日本防災士会岩手県支部事業報告

開催年月日	事業名	開催場所	参加者
平成27年8月1日	事務局・会計関係引継	遠野市	新旧 事務担当・会計担当
平成27年11月7日	第1回支部事業担当役員会	盛岡市アイーナ	八重樫支部長・山崎事務局長・猪岡事業担当・前川会計・武藤事務局担当
・今年度の事業計画を策定。 ・「災害とジェンダー」をテーマに宮古市民を巻き込んだ行事を企画することを決定。（3月12日予定） ・4月以降の新年度に「通信分野」のシンポジウムを考える。 ・青森県防災士会結成10周年記念行事への参加について。等々			
平成27年11月14日	事務局打合せ	盛岡市 フロムいわて	山崎事務局長・フロムいわて野田事務局担当
平成27年11月28日	第1回支部役員会	盛岡市アイーナ	11名
・「江釣子16区」での「災害弱者対象防災訓練」の様子を清水上県南分室長が紹介。 ・「災害とジェンダーをめぐる諸問題」「女性視点での防災」について山崎事務局長より企画テーマの提案。 ・ホームページの活用を積極的に。（山崎事務局長より） ・2月6日7日、宮古市で防災士養成講座開催予定。等々			
平成27年11月28～29日	27年度防災士養成講座 北3県	盛岡市 玉山区	傍聴：猪岡事業担当・武藤事務局担当
平成27年11月28～29日	青森県防災士会創立10周年記念式典	青森市	28日：山崎事務局長 29日：八重樫支部長出席
平成27年12月19日	事業企画役員会「災害とジェンダー」	宮古市 社会福祉協議会	菊池企画担当・山崎事務局長・武藤事務局担当
・予算補助を受けられないことが判明。 ・宮古市の予算補助等も無理、後援が可能か？課題発見。 ・企画内容は十分な価値あり。協力は惜しまない。等々			
平成28年2月6～7日	防災士養成講座（宮古市）	宮古市	取得者計333人（約3割が女性）
平成28年2月29日	第2回支部役員会	盛岡市アイーナ	11名
・「災害とジェンダー」企画実施に障害があることを説明。4月以降に延期する。 ・自主防災会の講師依頼有り。マニュアルを作ってはどうか？（清水上県南分室長より） ・「防災シンポジウム」企画案の審議。 ・防災士の活用。地域の防災会議と連携してはどうか。等々			

開催年月日	事業名	開催場所	参加者
平成28年3月19日	東北支部長会議	仙台市	山崎事務局長
平成28年6月4日	第3回支部役員会	盛岡市アイーナ	11名
・「災害とジェンダー」寸劇のシナリオ完成。協力団体の関係で、次年度実施に決定。 ・6月25日予定の総会は、本部の総会と重なり延期決定。選挙の関係で7月31日（日）とする。 ・本部総会の出席について。 ・支部総会までに研修会を企画する。等々			
平成28年6月25日	日本防災士会通常総会	東京都	齊藤副支部長
平成28年7月23日	宿泊研修会（テント設営・情報発信）	宮古市 休暇村陸中宮古	21名
・テント設営方法とサバイバルキャンプについて（講師：山崎正幸氏） ・フェイスブック等SNSを利用した情報発信について（講師：山崎正幸氏） ・意見交換等々。			
平成28年7月23日	第4回支部役員会	宮古市 休暇村陸中宮古	10名
・通常総会議案書審査。（総会の役割分担等） ・次年度の企画運営について、一般会員を増やすためには。 ・予算の管理について（ホームページの運営について）。			
平成28年7月31日	第8回支部通常総会	サンセール盛岡	

平成27年度収支報告

○収入の部

H27年4月1日～H28年3月31日まで

単位：円

項目	27年度予算額 (A)	27年度決算額 (B)	差額 (B-A)	備考
繰越金	94,878	94,878	0	
年会費	460,000	472,000	12,000	2000×172 1000×128
協賛金	20,000	0	-20,000	
総会・懇親会費	352,000	376,000	24,000	4000×94
活動協力金	100,000	82,800	-17,200	日本防災士会
各種事業参加料	0	0	0	
県等補助金	200,000	0	-200,000	
利息	100	79	-21	
寄付金	0	0	0	
雑収入	22	0	-22	
合計	1,227,000	1,025,757	-201,243	

○支出の部

項目	27年度予算額 (A)	28年度決算額 (B)	差額 (B-A)	備考
総会費	387,000	432,452	45,452	
総会・懇親会代	352,000	411,372	59,372	
講師謝礼	25,000	20,000	-5,000	講師4名
資料印刷代	10,000	1,080	-8,920	
広報活動費	264,000	258,036	-5,964	ホームページ維持費 21503×12
通信費	20,000	360	-19,640	
岩手県支部会報	0	0	0	
通信費	20,000	360	-19,640	葉書代
学習会・後援会費	50,000	0	-50,000	
消耗品費	21,000	0	-21,000	事務用品
備品費	0	0	0	
事業費	50,000	0	-50,000	
事務局運営費	395,000	266,342	-128,658	
事務局手当	120,000	108,000	-12,000	10800円×10ヶ月
旅費交通費	270,000	154,670	-115,330	役員会(27.6.27まで)・日本防災士会総会(東京)・東北支部長会議(仙台)・青森支部創立10周年他(青森市)
支払手数料	5,000	3,672	-1,328	送金手数料/払込料金
会議費	10,000		-10,000	役員会会場使用料
負担金	20,000	0	-20,000	
予備費	10,000		-10,000	
次年度繰越		68,567	68,567	
合計	1,227,000	1,025,757	-201,243	

平成27年度監査報告

日本防災士会岩手県支部

支部長 八重樫 茂徳

監事 浅沼善彦 

監事 館澤忠弘 

平成27年度における日本防災士会岩手県支部の収支において、
関係書類及び貯金通帳に基づいて監査した結果、適正に処理・執行
されていたことを認め、ここに報告します。

監査年月日 平成28年7月27日

平成28年度事業計画（案）

本支部は、平成21年7月25日に県内防災士の連携と減災活動の実践を目的として設立して以来、7年に渡り活動してまいりました。また、一昨年には東北6県の各支部による日本防災士会東北支部連絡協議会が発足し、連携を強めてまいりました。

この間、岩手・宮城内陸地震や東日本大震災、広島市豪雨災害や九州熊本大分の地震災害などにより、防災・減災対策が見直され、我々を取り巻く環境も大きく変化し、また、「新しい公共財」として、防災士に対する地域からの期待は益々高まってきております。

昨年度は、ホームページ開設後の活用方法を検討しながら、新たな課題と向き合うことになりました。また、「災害とジェンダー」という大きなテーマに対し、地域を巻き込みながら新しい会員を確保し、活動をますます充実させるべく取組を行ってきました。しかしながら、行政や他団体との連携が機能せず、年度内の実施ができませんでした。

今年度は、昨年度から準備を続けてきた大きなテーマを実施に移す年となります。行政組織や他団体の方々と協力し、大きなイベントを成功させ、新しい仲間を掘り起し活動の充実を図ってまいります。

1 会員同士のネットワークの管理・補強に努めます。

(1) メーリングリストなどを活用した、情報・意見交換の場を提供します。

① 個人情報の適正な管理に配慮しつつ、電子メールやツイッター等を活用した情報交換の場を提供します。併せて、災害時の会員の安否確認や活動体制の把握が円滑に行えるような運用方法を検討します。

(2) 防災サバイバルキャンプなどを開催し、防災士としてのスキルアップに努めるとともに、会員相互の親睦を図ります。

① 災害を避けて生きる知恵を学習しつつ、併せてバーベキュー大会を行うなど、会員相互のスキルの向上と親睦が図られるよう、防災サバイバルキャンプなどの企画に努めます。

2 会員の増強と日本防災士会等との連携に努めます。

(1) 日本防災士会並びに東北支部連絡協議会(NPO法人青森県防災士会・山形県防災士会、日本防災士会秋田県支部・同宮城県支部、同福島県支部、同岩手県支部)や、各分室及び県内各地域の防災士会との連携を密にするとともに、日本防災士会会員等への岩手県支部入会を勧めます。

① 日本防災士会への支部活動の情報提供や支部未加入会員の情報提供依頼など、岩手県支部会員の増強に努めます。

② 県央部・沿岸部・県北部・県南部の各分室内における活動の活発化を図るとともに、県内各地域の防災士会や会員の活動情報を収集し、ホームページ等により周知します。

③ 一般への防災士制度の周知や賛助会員・協賛会員の募集に努めます。

(2) 防災士講習の開催に連携した救命講習の企画に努めます。

① 県内での防災士研修講座の開催時期に合わせた救命講習の企画に努めます。

3 防災士の知見、技術向上に役立つ行事企画に努めます。

(1) 防災・減災のための知見習得とその習熟を目的とした研修及び災害対応技能研修、日本防災士会との連携による各種の行事開催に努めます。

① 防災サバイバルキャンプのほか、「自然災害を学ぶ」、「気象を学ぶ」、「防災に関する生活の知恵を学ぶ」、「災害とジェンダー」などをテーマとした学習会、見学会、講演会、シンポジウムなどの開催に努めます。

② 大学や高等学校などの教育機関や自治体・自主防災組織との学習会等の共同開催に努めます。

(2) 防災士のスキルアップを図るほか、地域での防災士活動を支援するため、資料等の製作及び企画に努めます。

① 会員の自主的な調査研究等の発表機会の企画など、その支援に努めます。

② 防災リーダー養成講座、ボランティア・コーディネーター養成講座並びにアマチュア無線技士養成課程講習会など、防災士のスキルアップに関する事業への参加の支援に努めます。

③ 会員が各地域で行う防災講座等の活動支援のため、それらに活用できる資料の製作及び企画に努めます。

4 日本防災士会岩手県支部の活動の周知と活性化に努めます。

(1) 広報・事務局体制を強化します。

① 支部ホームページを活用するとともに、ソーシャルネットワークの活用により会員からの情報収集・伝達を図ります。

(2) 地域防災力の強化に貢献するため、知己の防災訓練への参加や自主防災会の設立を支援するなど、自治体や自主防災会等との連携を推進します。また、他の支部との相互応援協定や防災関係機関との応援協定等の締結に努めます。

① 県や市町村、あるいは自主防災会などが主催する防災訓練に積極的に参加します。

② 自主防災会の設立や地区防災計画の策定などを支援します。

③ 他の支部との災害時相互応援協定や、防災関係機関との災害時応援協定などの締結に努めます。

(3) 会員の災害ボランティア活動を支援すると共に、会員のスキルを活用した災害救援チームの結成を検討します。

① 会員が被災地活動を行う場合の活動状況の把握など、その支援に努めます。

② 会員のスキルを活用した災害救援チームの結成を検討します。

(4) 大規模災害が発生した場合の災害救援本部の設置、日本赤十字社や社会福祉協議会等の災害ボランティア活動との連携を検討します。

① 災害救援本部を設置した災害救助救援活動を行えるよう、災害救援マニュアル等の策定に努めます。

② 日本赤十字社や社会福祉協議会、その他の災害ボランティア団体等との連携を検討します。

平成28年度収支予算（案）

○収入の部 H28年4月1日～H29年3月31日まで 単位：円

項目	27年度予算額 (A)	28年度予算額 (B)	差額 (B-A)	備考
繰越金	94,878	68,567	-26,311	
年会費	460,000	472,000	12,000	
協賛金	20,000	20,000	0	HP5000×4
総会・懇親会費	352,000	376,000	24,000	
活動協力金	100,000	100,000	0	日本防災士会
各種事業参加料	0	0	0	
県等補助金	200,000	20,000	-180,000	東北支部
利息	100	50	-50	
寄付金	0	0	0	
雑収入	22		-22	
合計	1,227,000	1,056,617	-170,383	

○支出の部

項目	27年度予算額 (A)	28年度予算額 (B)	差額 (B-A)	備考
総会費	387,000	381,000	-6,000	
総会・懇親会代	352,000	376,000	24,000	
講師謝礼	25,000	0	-25,000	
資料印刷代	10,000	5,000	-5,000	
広報活動費	264,000	171,636	-92,364	ホームページ維持費 21503×4 10703×8
通信費	20,000	10,000	-10,000	
岩手県支部会報	0	0	0	
通信費	20,000	10,000	-10,000	葉書・切手代
学習会・後援会費	50,000	30,000	-20,000	
消耗品費	21,000	10,000	-11,000	事務用品
備品費	0	0	0	
事業費	50,000	30,000	-20,000	
事務局運営費	395,000	384,600	-10,400	
事務局手当	120,000	129,600	9,600	10800円×12ヶ月
旅費交通費	270,000	250,000	-20,000	
支払手数料	5,000	5,000	0	送金手数料/払込料金
会議費	10,000	5,000	-5,000	役員会会場使用料
負担金	20,000	0	-20,000	
予備費	10,000	34,381	24,381	
合計	1,227,000	1,056,617	-170,383	

役員一部改選

【平成27年度役員】

【平成28年度役員】

役職	氏名	氏名	備考	会	会
支部長	八重樫 茂徳	八重樫 茂徳	田野畑郵便局長	東	東
副支部長	齊藤 昭平	齊藤 昭平	岩手県消防OB		
副支部長	山舘 優樹	山舘 優樹	盛岡サントウン郵便局長	北	北
副支部長	高橋 宏幸	高橋 宏幸	北上本通郵便局長	西	西
総務担当 理 事	主濱 政宏	主濱 政宏	盛岡北厨川郵便局長	北	北
企画担当 理 事	菊池 司	菊池 司	横川目郵便局長	西	西
事業担当 理 事	猪岡 須夫			南	
ジェンダー担当 理 事	槻山 チエ	槻山 チエ	行政書士事務所		
県央分室長 理 事	小笠原 千永	小笠原 千永	盛岡大通郵便局長	北	北
県南分室長 理 事	清水上 裕	清水上 裕	区長・自治会長		
県北分室長 理 事	駒澤 幸彦	駒澤 幸彦	関郵便局長	北	北
沿岸分室長 理 事	佐々木 陽一	佐々木 陽一	山田郵便局長	東	東
会計 理 事	前川 一彦	前川 一彦	小国郵便局長	東	東
会計監査 理 事	浅沼 善彦	浅沼 善彦	小山田郵便局長	西	西
会計監査 理 事	舘澤 忠弘	舘澤 忠弘	金沢郵便局長	南	南
事務局長 理 事	山崎 正幸	山崎 正幸	宮古市役所		
事務局担当 理 事	武藤 元	武藤 元	鉾ヶ崎郵便局長	東	東
事務局 理 事	中島 勝也	中島 勝也	宮古市役所		
事務局	三浦 和洋	三浦 和洋	岩手県職員		
事務局	(株)フロムいわて	(株)フロムいわて	映像等制作会社		